

山形国際ドキュメンタリー映画祭10月開催

塾から3作品エントリー



にいがた
映画塾通信

第14号(2001)
編集・発行
にいがた映画塾
〒950-0086
新潟市花園2-3-1 飛鳥ビル
電話・ファクス
025-2248-9088

木原さん井上さんコバさんに招待状

日本パノラマ部門の栄誉

十月三日に開幕する「山形国際ドキュメンタリー映画祭」に、映画塾会員の木原大吾さん(4期)と井上朗子さん(2期)の両作品が正式招待されることになりました。同映画祭は世界中の優秀なドキュメンタリーを上映する国際的にも有名な映画祭。映画塾会員の作品上映は初めてで、カンヌ映画祭招待にも匹敵する栄誉です。さらに映画塾講師の小林茂さんの新作もエントリーされ、映画塾としてはトリプルエントリーになりました。

招待されたのは、木原 キュメンタリーの多彩なさんの第4期映画塾卒業 姿を提示する「日本パノラマ」(崇(たかし)とそら)と、井上さんの「ダイアログ1999」(ハミリ)、小林さんの「ミューズ」(ヒデオ)です。日本の新作ド

木原さんの処女作となることから、信頼関係に支えられたさわやかな映像が印象的な作品です。井上さんの「ダイアログ」は昨年のおさる野映画祭でグランプリを受賞。日常の中で、ふと脳裏に浮かび上がって

くる、もう多分会うことのない誰かについて語ってください」という問いかけを周りの人に行ったインタビュウ集のような映画です。コバさんこと小林茂さんの「ちよつと青空」は札幌の施設を出て自立生活を送る重度障害者とそこにやってくる人たちの物語。札幌の試写会で笑いの渦に包まれたそうです。同映画祭はホームページで、柳澤壽男監督が福祉映画で生涯問い続けてきたことへのひとつの希望の楽天的な答えとなるか? 楽しく笑え」と書いています。今回の栄誉について木

とあいさつしました。「王様と裸」(ハミリ、四十五分)は、死体を探しに行く男女の話。全国から応募があった三十五本の中から、最終選考の八本に選ばれていました。このほか映画塾からは、第4期から関谷洋美さんの「ひとやすみ」と神尾一実さんの「月の下は」、さらに連覇を狙った井上朗子さんの新作「アニメの夜」が出品され、井上さんは二次審査止まり、神尾さんは一次止まりでした。なお、グランプリは鈴木余位さんの「うたうたうたがうたうた」が受賞しました。また観客が選ぶ観賞賞は加藤健二さんの「silent 1999」が受賞しました。

「ダイアログ」を16ミリ化へ募金開始

井上朗子さんのハミリ映画「ダイアログ1999」を16ミリに変換するために、募金を集める「ダイアログ1999」を16ミリにするプロジェクト(略称「ダイアログプロジェクト」)が自然発生的に発足しました。国内外的な映画祭に出品して、この映画を広く知らせようという目的です。ぜひご協力下さい。

ハミリフィルムは、独特な味わいと比較的経済的に保存できるという利点があります。「ダイアログ」は昨年の「あきらめる野映画祭」でグランを受賞したほか、世界中の映画バイヤーも集まる「山形国際ドキュメンタリー映画祭」での招待を差し上げます。「ダイアログ」の名乗りを挙げ「もつと上映のチャンスを広げたい、そのことで井上朗子さんの世界が広がり、次回作への足掛かりにもなるに違いありません」とメッセージを寄せられました。

募金活動は、準備会が定款案を作成し、事務的な作業を行っています。定期総会でNPOの審査を経て、四月にも「NPO」にいがた映画塾」が充足することになります。定款案などは映画塾ホームページでも見ることが出来ます。ご意見をお寄せ下さい。(星)



「ダイアログ1999」で共演する木原さん(右)と監督の井上さん

FC研究会 設立呼び掛け

行政や企業 経済団体に「準備会」に19人参加

新潟でのフィルムコミッション（FC）設立に向けて、映画塾ではその前段階となる「新潟フィルムコミッション研究会（仮称）」設立の呼び掛けを始めました。八月二十日には第一回の準備会を万代市民会館で開催、十四の自治体・団体・企業から十九人が参加しました。

準備会に参加したのは新潟県観光振興課や新潟市観光物産課、新潟商工会議所、新潟県中小企業家同友会、新潟交通など。まず、映画塾運営委員の星龍雄がビデオなどを交えFCの概要などを説明。続いて出席者のフリーディスカッションが行われました。

FCや研究会設立について、民間側はおおむね賛同。行政側は個人的意見としていいアイデアだとしながらも、役所内部での意思統一の問題や、マイナスイメージの作品が来たらどう対応するのかなど、慎重意見もあつた。官と民の間で若干の温度差がありました。なお、第二回の準備会は同所（九月十日）に行うこととなり、第一回で出た問題提起をさらに詰めていくことになりました。

映像制作を誘致・支援し、地域振興に役立てるFCについては、金沢市や富山県高岡市など北陸地域にも広がり、八月八日には全国協議会が発足するなどと急速に浸透しつつあります。映画塾も全国協に個人会員として二人が加盟しました。映画塾では新潟でも研究会を早急に発足させ、官民一体でFC組織づくりに取り組んでいきたいと希望しています。（星）

新潟フィルムコミッション研究会（仮称） 設立趣意書

新潟に住んだことも訪れたこともない人に「新潟に対してのイメージは？」とたずねて、どんな答えが返ってくるでしょう？ おそらく「豪雪地」「酒やコメがうまい」などステレオタイプな答え以外に、はっきりとしたイメージがわからないと思います。

新潟に住む私たちのほとんどは、新潟に愛着を持っていると思います。夕日の沈む海辺や、はざ木のある田園や、雪の降った夜のしんとした静けさや、雄大な信濃川のほとりなど、だれでも心と記憶があるのも一つの理由です。

しかし、こうした風景を言葉で県外の人に伝えるのはなかなか難しいことです。新潟の奥深い魅力は、この風景を見て、記憶が生まれて、はじめて心に伝わるものだと考えます。

かたや北海道では、「北の国から」というテレビドラマによって、雪に覆われた小山の一本の木が全国的に有名となり、大勢の観光客が富良野という町に押し寄せました。ドラマの登場人物の記憶が、視聴者の記憶として重なり、その場所を体験したいという効果を生んだのです。なんでもない風景に物語が生まれたのです。映像とは、まだ知らぬ場所をあたかも体験するよう力があるといえるでしょう。

昨年、全国各地でフィルムコミッションという組織について関心が高まり、既に大阪、横浜、金沢などでフィルムコミッションが設立されています。

フィルムコミッションの事業を一言でいえば「地域のロケーション（風景）を売り込む事業」だといえます。

具体的にはロケーション撮影を誘致し、撮影に必要な許可を得たり、関係する各方面との交渉を行います。その結果、地元にとっては国際的、国内的な知名度が上がり、観光宣伝に役立つことが期待されています。風景に「物語」という付加価値が生まれるのです。

ほかに、ロケ隊が滞在することにより、経済効果や雇用の創出なども期待できます。また、交流による新しい文化や産業が生まれる可能性もあります。

新潟フィルムコミッション研究会（仮称）は、「新潟の風景を売り込む」ことをテーマに、フィルムコミッションの具体的な設立方法や、課題解決方法を検討します。そしてこの新潟に新しい物語が生まれることを応援するものです。

2001年7月吉日

新潟フィルムコミッション研究会設立発起人一同

魚喃さん「blue」新潟でロケ

新潟県出身のマンガ「blue」が映画化され、家、魚喃（なななん）キムが映画化され、内原の舞台である新潟市で撮影が行われま

た。映画塾もエキストラ集めなど撮影に協力しました。

撮影は八月十九日に富山県高岡市でクランクイン。二十四日に新潟市に移動し、二十五日から市内の一軒家や古町商店街、海岸などでロケを行いました。

監督は「deadbabe」など斬新な作品を発表している新進の安藤尋（ひろし）監督。制作会社は東京のオメガ・ミコットです。

主役は「キューピマー」のCMなどに出演したモデル出身の市川実日子さん、NHKドラマ「ちゅらさん」にも出演している小西真奈美さんです。

「blue」は女子高校生二人の友情と愛情の物語。作者の高校時代の体験がモチーフで、新潟の風景がふんだんに出てくる青春映画です。

映画塾は六月下旬に新潟ロケの相談を受けました。話し合いの結果、フィルムコミッション運動の盛り上がりによって、ロケ地探しやエキストラ集め、オーディション開催、ロケ場所となる海岸の清掃などを協力。また石川浩之さん（3期）らが制作スタッフやボランティアスタッフとして活躍しました。

エキストラ募集では短い告知にも関わらず百六十五人もの応募があり、このうち主役の友人役のオーディションには百十二人が集まりました。高橋純子さん（6期）も市川さんの友人役に選ばれ、熱演しました。

クランクアップは九月五日です。



喫茶店を借りきって行われた星山組の卒業撮影風景

「第6期」終了へ

五月十二日に開講した第6期映画塾。七月末までの全十二回の講義と、八月下旬までの卒業制作が無事終了しました。今期は八本の作品が生まれる予定です。

日曜日から土曜日に日程を移し、集まりが心配されましたが、二十六人と、例年並みの受講生数が集まりました。

今回の特色は「受講生の考えや意見を尊重しながら、自分で考えることを求める」という点がより強調された点。毎回、

卒業制作は8本

講義「自分で考える」前面に

キュラムは当初予定から大幅に変わり、受講生同士のディスカッションに多く充てられました。講師も東京からのゲスト講師は呼ばず、プロの映画制作のシミュレーション

の三時間ほどでは「短すぎた」という声もスタッフの間であるのも事実。卒業段階で最低限必要な技術を本身に伝えられたかという反省点も残り

ました。その一方で、土曜日夜の三時間ほどでは「短すぎた」という声もスタッフの間であるのも事実。卒業段階で最低限必要な技術を本身に伝えられたかという反省点も残り

ました。その一方で、土曜日夜の三時間ほどでは「短すぎた」という声もスタッフの間であるのも事実。卒業段階で最低限必要な技術を本身に伝えられたかという反省点も残り

ました。その一方で、土曜日夜の三時間ほどでは「短すぎた」という声もスタッフの間であるのも事実。卒業段階で最低限必要な技術を本身に伝えられたかという反省点も残り

ました。その一方で、土曜日夜の三時間ほどでは「短すぎた」という声もスタッフの間であるのも事実。卒業段階で最低限必要な技術を本身に伝えられたかという反省点も残り

ました。その一方で、土曜日夜の三時間ほどでは「短すぎた」という声もスタッフの間であるのも事実。卒業段階で最低限必要な技術を本身に伝えられたかという反省点も残り

ました。その一方で、土曜日夜の三時間ほどでは「短すぎた」という声もスタッフの間であるのも事実。卒業段階で最低限必要な技術を本身に伝えられたかという反省点も残り

ました。その一方で、土曜日夜の三時間ほどでは「短すぎた」という声もスタッフの間であるのも事実。卒業段階で最低限必要な技術を本身に伝えられたかという反省点も残り

ました。その一方で、土曜日夜の三時間ほどでは「短すぎた」という声もスタッフの間であるのも事実。卒業段階で最低限必要な技術を本身に伝えられたかという反省点も残り

ました。その一方で、土曜日夜の三時間ほどでは「短すぎた」という声もスタッフの間であるのも事実。卒業段階で最低限必要な技術を本身に伝えられたかという反省点も残り

ました。その一方で、土曜日夜の三時間ほどでは「短すぎた」という声もスタッフの間であるのも事実。卒業段階で最低限必要な技術を本身に伝えられたかという反省点も残り

ました。その一方で、土曜日夜の三時間ほどでは「短すぎた」という声もスタッフの間であるのも事実。卒業段階で最低限必要な技術を本身に伝えられたかという反省点も残り

ました。その一方で、土曜日夜の三時間ほどでは「短すぎた」という声もスタッフの間であるのも事実。卒業段階で最低限必要な技術を本身に伝えられたかという反省点も残り

ました。その一方で、土曜日夜の三時間ほどでは「短すぎた」という声もスタッフの間であるのも事実。卒業段階で最低限必要な技術を本身に伝えられたかという反省点も残り

ました。その一方で、土曜日夜の三時間ほどでは「短すぎた」という声もスタッフの間であるのも事実。卒業段階で最低限必要な技術を本身に伝えられたかという反省点も残り

ました。その一方で、土曜日夜の三時間ほどでは「短すぎた」という声もスタッフの間であるのも事実。卒業段階で最低限必要な技術を本身に伝えられたかという反省点も残り

ました。その一方で、土曜日夜の三時間ほどでは「短すぎた」という声もスタッフの間であるのも事実。卒業段階で最低限必要な技術を本身に伝えられたかという反省点も残り

ました。その一方で、土曜日夜の三時間ほどでは「短すぎた」という声もスタッフの間であるのも事実。卒業段階で最低限必要な技術を本身に伝えられたかという反省点も残り

ました。その一方で、土曜日夜の三時間ほどでは「短すぎた」という声もスタッフの間であるのも事実。卒業段階で最低限必要な技術を本身に伝えられたかという反省点も残り

ました。その一方で、土曜日夜の三時間ほどでは「短すぎた」という声もスタッフの間であるのも事実。卒業段階で最低限必要な技術を本身に伝えられたかという反省点も残り

ました。その一方で、土曜日夜の三時間ほどでは「短すぎた」という声もスタッフの間であるのも事実。卒業段階で最低限必要な技術を本身に伝えられたかという反省点も残り

ました。その一方で、土曜日夜の三時間ほどでは「短すぎた」という声もスタッフの間であるのも事実。卒業段階で最低限必要な技術を本身に伝えられたかという反省点も残り

ました。その一方で、土曜日夜の三時間ほどでは「短すぎた」という声もスタッフの間であるのも事実。卒業段階で最低限必要な技術を本身に伝えられたかという反省点も残り

第6期映画塾に並行して「にいがたシナリオ講座」も五月十九日から七月二十八日まで全六回の日程で行われ、高校一年生から五九歳まで、幅広い年齢層の二十二人が集まりました。シネウィンD専従の井上経久さんも参加。受講の感想を寄せてもらいました。

× ×

五月中旬から七月の終わりにかけ、私はいろいろ

シナリオ講座を受講して

井上 経久(ウィンド専従)

だが、結果を言えば大満ちだった。ここで自分を振り返ってみたとき、果たしてその技術に身をついたか。原稿用紙の使い方から教わり、柱・ト書き・台本、甚だ怪しい限りだけれど、そこそこ自分なりに学んだ。講義は隔週土曜日の夜に行われた。私の休みは週一回、件の土曜日である。

せつかくの休日をあてるのだ、それなりの充実が欲しい。まったく「手前」と他人に伝わるシナリオのみなさんがフオロし、勝手に受講しておきながら「発言」。これが本講座の主題

詞のシナリオ構成要素をも、それは我が怠慢ゆえに他ならない。講師の司貴志さんを始めスタッフのみなさんがフオロしてくださったおかげで、

内容が分かりやすかったし様々な工夫に富んでいたと思う。先述の通り実力はさておき、シナリオの大切さ・ドラマ作りの基本を教えてくれた本講座は大変勉強になった。今後は少しずつでも技術を向上させ、「にいがた映画塾シナリオ講座出身です」と胸を張って答えられるようなホンを書いてみたい。いつかは。

秋の浜茶屋で上映会

15日に会員バカ映画ほか

定期上映会「シネパン01(ゼロワン)」は九月十五日(祝)午後七時から、「浜茶屋上映会」を開きます。

新潟市上新栄町の通称サンセット・ビーチの

「ラ・マーレ」を借り切り、バカ映画ほかを上映します。季節はずれの海もまたオツなもの。パークキューもあり。映画館とは一味違う開放的な雰囲気、映画の違った楽しみ方をしませんか？

上映作品は真保蔵さん(3期)の「1night」、平凡パンチ「や、柄澤優子さん(3期)の「Girlsパンチ」、の「LoveLoveアコちゃん」、佐藤広一さん(3期)の「暗闇のチカチカライト」などを上映。午後六時半開場、七時開演です。前売り千五百円、当日千八百円(ワンドリンク付き)。パークキュー参加者は別途千円をいただきます。雨天の場合は店内で上映。問い合わせは映画塾へ。

過去最高の200人を動員

ことものそら

六月十二日、万代市民会館において「ことものそら」の上映会が約二百人の観客を集めて行われました。「ことものそら」は小林茂監督が、「第一期にいがた映画塾」講師を務めた年から

「ポラフェス2001」が九月八日(土)午前十時から、新潟市上所2の新潟ユニゾンプラザで行われます。映画塾もブースを出展します。

ポラフェスでは、環境や福祉、教育、まちづくりなど、県内に数多くあるNGO、NPOを紹介。各種アトラクションも予定しています。

映画塾のブースでは、映画塾の活動の紹介や作品ビデオの上映などを予定しています。また上記の通り学校ビデオの中間上映会も。当日手伝ってくれる方を大募集！詳細は矢部まで。

浜茶屋&バカ映画

季節はずれの浜茶屋で映画塾のバカ映画ほかを上映。パークキューも予定

場所 新潟市上新栄町5824-240

「ラ・マーレ」

日時 9月15日(土) 午後7時

入場料 前売り1500円 当日1800円(ワンドリンク付き)

パークキュー参加者はプラス1000円(人数が集まらない場合中止することがあります)

主催・問い合わせ にいがた映画塾 電話・ファクス 025-248-9088(電話は夜7時以降)

シネパン01

いよいよ編集作業

学校ビデオ 11月完成予定

「学校づくり」ビデオは、七月でほぼ撮影が終わり、現在、編集を進めています。今回のビデオはシナリオなしで撮りはじめたドキュメンタリーなので、編集作業をすることによって初めて作品の構成が見えてきます。今、最も苦労しているのは百時間を超えるほどの素材があることで、オンライン編集を繰り返しながら完成型へと近づけています。最終的には各学校三十分程度、六本の

「ポラフェス」は、九月八日(土)午前十時から、新潟市上所2の新潟ユニゾンプラザで行われます。映画塾もブースを出展します。

ポラフェスでは、環境や福祉、教育、まちづくりなど、県内に数多くあるNGO、NPOを紹介。各種アトラクションも予定しています。

映画塾のブースでは、映画塾の活動の紹介や作品ビデオの上映などを予定しています。また上記の通り学校ビデオの中間上映会も。当日手伝ってくれる方を大募集！詳細は矢部まで。

ポラフェスに塾のブースも

県内のNGO(非営利組織)、NPO(非営利活動法人)によるお祭り



シネパンであいさつする小林茂さん

振り始めた学童保育所の一日を捉えた第一部「放課後」から、数日間の自転車の旅行を描いた第二部「自転車」、冬の学童保育所とその父母たちの活動を描いた第三部「雪合戦」へとその視点を広げていきますが、子供たちの姿をあくまで現在志向で描こうとする姿勢で貫かれており、力強い映画になっていました。雪合戦の場面では会場は大いに沸いていました。

なお、今回は「たんぼ保育園」の井上薫さんにスタッフに参加していただき、今までのシネパンの枠を超えた観客層の広がりがあったことが観客動員につながりました。(笹崎)

映像表現、奥の奥へ

野上さんの会員は特別料金

る面、堅い切り口になるかもかもしれませんが、独自性を打ち立て、専門的な講義として差別化するためにご容赦

「映画をもっと知るために」の第三期は九月八、二十一日、十月十三日の各土曜日、いずれも午後二時から万代市民会館で行われます。第四期は、映画の役割をテーマに十月二十七日、十一月十日、十二月八日の三回を同時刻に。一期一万円ですが、映画塾会員は一回につき二千元で受講できます。お問い合わせはウィンド、電話025(243)5330へ。

「映画をもっと知るために」の第三期は九月八、二十一日、十月十三日の各土曜日、いずれも午後二時から万代市民会館で行われます。第四期は、映画の役割をテーマに十月二十七日、十一月十日、十二月八日の三回を同時刻に。一期一万円ですが、映画塾会員は一回につき二千元で受講できます。お問い合わせはウィンド、電話025(243)5330へ。

DIARY

(2001年5月7日~8月31日) は関連・協力事業

- 5月
 - 12日 第6期映画塾開講
 - 13日 「Cinemaで愛して！」第76回 青山真治監督インタビュー後編(星龍雄)
 - 16日 第9回定例会
 - 19日 第6期第2回 にいがたシナリオ講座開講
 - 20日 「Cinemaで愛して！」第77回 現代の映像作家の巻(市川栄)
 - 23日 第1回NPO準備会
 - 26日 第6期第3回
 - 27日 「Cinemaで愛して！」第78回 市民講座の巻(越智敏夫)
- 6月
 - 2日 第6期映画塾第4回 シナリオ講座第2回
 - 3日 「Cinemaで愛して！」第79回 映画セミナーの巻(野上純嗣)
 - 6日 第10回定例会 アーツカフェ第1回に星龍雄出演しフィルムコミッションPR(蔵)
 - 9日 第6期第5回
 - 10日 「Cinemaで愛して！」第80回 「トトロの森」の巻(南日伸夫)
 - 12日 シネパン01「こどものそら上映会&トーク」200人が来訪(万代市民会館)
 - 13日 第2回NPO準備会
 - 16日 第6期第6回 シナリオ講座第3回
 - 17日 「Cinemaで愛して！」第81回 フィルムコミッションの巻(星龍雄)
 - 18日 01年インディーズフェス第1回話し合い
 - 20日 第11回定例会
 - 23日 第6期第7回
 - 24日 「Cinemaで愛して！」第82回 ヴェンダース会見の巻(ナシモトタオ)
 - 26日 フィルムコミッションPRでNHKに出演!
 - 27日 第3回NPO準備会
 - 30日 第6期第8回 シナリオ講座第4回
- 7月
 - 1日 「Cinemaで愛して！」第83回 野上純嗣の巻
 - 4日 第12回定例会
 - 7日 第6期第9回
 - 8日 「Cinemaで愛して！」第84回 今年上半期のイチオシ!の巻
 - 14日 第6期第10回 シナリオ講座第5回
 - 15日 「Cinemaで愛して！」第85回 第6期映画塾の巻(笹崎隆)
 - 18日 第13回定例会
 - 21日 第6期卒制スタート
 - 22日 「Cinemaで愛して！」第86回 自主映画もいいぞの巻(須貝奈穂子、矢沢直子)
 - 28日 シナリオ講座第6回、閉講
 - 29日 「Cinemaで愛して！」第87回 マメカラの熱い夏の巻(平石仁、高橋茂)
- 8月
 - 1日 第14回定例会
 - 2日 「第17回あきる野映画祭」で中野敏寛「王様と裸」若鮎賞(東京・あきる野市)
 - 4日 万代市民会館10周年祭で映画塾傑作選上映会(講座卒業作品6本と会員作品7本を上映)
 - 5日 「Cinemaで愛して！」第88回 ああ夏の日の映画と音楽の巻(平石、高橋)
 - 8日 全国フィルムコミッション連絡協議会設立総会、星が参加、土田雅之も会員に(横浜)
 - 11日 映画「blue」オーディション 約110人が参加(万代市民)
 - 12日 「Cinemaで愛して！」第89回 「blue」の巻(石川浩之)
 - 15日 第15回定例会
 - 19日 「Cinemaで愛して！」第90回 ピースボートの巻(石川)
 - 20日 新潟フィルムコミッション研究会第1回設立準備会(万代市民)
 - 25日 映画「blue」新潟撮影クランクイン
 - 26日 「Cinemaで愛して！」第91回 夏はライブだよね~の巻(駒形千夏)

アンタの映画 見せてやれっ

作品募集を開始!

締め切り10月10日、上映は11月18日

いやあシーズンまっさかりですね。なんのシーズンかって、映画制作の季節が。まあもうそんな季節が。って思ってしまったのがにいがた映画塾スタッフそして新潟の映像作家のみなさんなんですよ。

まずにいがた映画塾の卒業制作作品の制作期間が七月から九月になりまして、そして新潟の映画のお祭り」は、今年も

この時期に制作される方が多いと。なんでか。毎年十一月に、にいがたインディーズムービーフェスティバル「アンタの映画見せてやれっ!」があるから、って大きな理由のひとつなわけですよ。

この「映画館のスクリーンで、すべての応募作品を上映する自主制作映画祭」は、今年も「つくる楽しさ」って

のは理解していただけるでしょう。そしてつくり続けられたらまた違った楽しさや喜びを味わえるんですよ。だから、縁あってにいがた映画塾で映画づくりを体験したみなさんにはこの「楽しさ」を忘れてほしくないです。作品をつくって、発表して、まわりの人たちを、新潟の人たちを巻き込んでいって、「映画・映像の持つ素敵な力」を新潟に広めていってほしいんです。これこそがにいがた映画塾の存在意義であり、この映画祭の存在意義なので



アルコール依存症 体験基に小説出版

月乃さん

会員の書いた小説が単行本として出版されていることを知っていますか? 月乃光司さん(ペ

というわけで、作品を待ちしております。(オオハシ) 作品締め切りは十月十日。詳しい募集要項はシネ・ウインドなどにあるチラシか映画塾コムをご覧ください。

「窓の外は青、写真」というタイトル。アルコール依存症で病院の入退院を繰り返した体験を基にした作品です。不登校やいじめ、引きこもり、ノイローゼ、自殺未遂などあらゆる社会問題を体験した月乃さん

ですが、重いテーマながらも、なぜかさわやかな印象を与えます。「第三回にいがた市民文学」の小説部門で奨励賞を受賞した同作品のほか、依存症脱出のための学習会の様子などの体験記もあります。

七月一日 加藤真奈美さん結婚! 「Cinemaで愛して!」の初代パーソナリティー、加藤真奈美さんが結婚することになりました。お相手の男性は外資系の保険会社に勤める方で、四年ごしの愛を交わされました。

五月二十七日 鶴飼さんに長男誕生! 第3期映画塾で編集講座講師を務め、映画塾を温かく見守って下さっている編集技師の鶴飼邦彦さんに三月二十二日、長男が誕生しました。名前が聖人(まさと)ちゃんです。

にいがた映画塾 お問い合わせ等はこちらへ!

〒950-0086 新潟市花園2-3-2飛鳥ビル
 電話・ファクス 025-248-9088
 電子メール mail@n-eigajyuku.com
 映画塾コム www.n-eigajyuku.com

編集後記

編集作業が大幅に遅れ、関係者に迷惑をおかけしました。おわびします。

【編集スタッフ】星龍雄【題字】宮川直子

映画塾コム NEWS

五月二十七日 鶴飼さんに長男誕生! 第3期映画塾で編集講座講師を務め、映画塾を温かく見守って下さっている編集技師の鶴飼邦彦さんに三月二十二日、長男が誕生しました。名前が聖人(まさと)ちゃんです。